

## 釜石発

### 元五輪代表が出前授業

新体操の元オリンピック代表・畠山愛里さんが被災地の子供達を支援するプロジェクトの先生として



釜石市の唐丹小学校を訪れ、特別授業を行いました。畠山さんはフープやボールなどを使った新体操の技を披露。そして、体

を動かして遊ぶことの楽しさや協力しあうことの大切さを伝えました。(9/22 ニュースエコー)

## 陸前高田発

### 気仙小学校 安全祈願祭

津波で校舎が全壊した陸前高田市の気仙小学校が、造成された今泉地区の高台に新築されることになり、工事の安全祈願祭が行われました。新校舎は気

仙スギなど地元の木材を使った2階建ての普通教室棟のほか、体育館、プールなど6つの建物から成ります。辺りはまだ更地が



目立ちますが、防災集団移転事業により被災者が住宅を再建する予定です。校舎は来年11月に完成し、来年度の3学期・2019年1月から授業がスタートする予定です。(9/26 ニュースエコー)

## 大船渡発

### 再建工場から新酒出荷

陸前高田で被災し、震災後に大船渡で工場を再建した酔仙酒造が新酒の出荷をはじめました。出荷が始まったのは酵

母や酵素が生きたままの白いお酒「雪っこ」です。神事後、新酒ができたことを告げる杉玉が蔵の下に吊るされました。トロリとした口当たりが特徴の「雪っこ」は今年も甘みとコクがある飲み口に仕上がったということです。(10/1 ニュース)



が蔵の下に吊るされました。トロリとした口当たりが特徴の「雪っこ」は今年も甘みとコクがある飲み口に仕上がったということです。(10/1 ニュース)

## 盛岡発

### 漫画で被災地の支援継続

震災の被災地支援を続ける漫画家・しりあがり寿さんや奥州市出身の吉田戦車さん、それに出版関係者



9人が県庁を訪れ、達増知事に今後の支援継続を約束しました。しりあがり寿さんらは、仲間の漫画家とともに被災地で清掃活動やイラスト教室の開催などの支援活動に取り組んでいて「岩手の人は毎回温かく迎えてくれる。マンガの力を信じてこれからも支援していきたい」と話していました。(10/2 ニュースエコー)

## 宮古発

### さんりく元気ラジオ!

みやこハーバーラジオの田澤紗綾さんが、9月30日と10月1日に宮古市民総合体育館を中心に行われる「宮古市産業まつり」について伝えてくれました。宮古市の産業振興と地場製品の消費拡大、各産業に新たな活力を与えることを目的として行われる事業です。今回は販売・展示あわせて121団体が出店。また、北海道苫小牧市、徳島県神山町など姉妹都市の他、来年6月にフェリーでつながる北海道の室蘭市の出店もあるという事です。この他盛りだくさんのステージイベントやみやこハーバーラジオの公開生放送もあります。(9/27)

## 陸前高田発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

陸前高田災害FMの菅野陽子さんが29回目を迎える「全国太鼓フェスティバル」について伝えてくれました。今年は今月15日に陸前高田市立第一中学校体育館で開催されます。もともとは900年以上の歴史と伝統を誇る気仙町の「けんか七夕太鼓」で地域おこしを!という事で始まり、震災以降は全国から様々な支援や激励をもらって開催しているという事です。今回は福岡県の「野武士」「和太鼓たぎり」、新潟県の「Taiko Music XERO」など10団体が参加する予定です。(10/4)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122